

第55回 試験研究成果発表会(作物)

千葉県では、農林水産業に関する最新の試験研究成果を広く関係者の皆様にお知らせするとともに、皆様からの声を今後の研究に反映させるため、各部門・地域で成果発表会を開催します。

参加は無料で、事前申し込みも不要です。お気軽にご来場ください。

※ 座席数には限りがあるため、当日先着100名様とさせていただきます。

日時：平成30年1月30日(火) 9:30～15:50

会場：農林総合研究センター農本館(千葉市緑区大膳野町 808)

【プログラム】

発表1 莢がきれいで、おいしい! 落花生新品種「千葉P114号」の育成と特性
(9:45～10:10) 落花生研究室 桑田 主税

発表2 落花生「千葉P114号」の高品質多収栽培法
(10:10～10:35) 最重点プロジェクト研究室 黒田 幸浩

発表3 トンネル用資材と古ビニールを活用した上手な落花生の乾燥方法
(10:45～11:10) 最重点プロジェクト研究室 黒田 幸浩

発表4 生落花生の流通に適した包装資材と保存方法
(11:10～11:35) 最重点プロジェクト研究室 黒田 幸浩

発表5 極大粒落花生のマーケティング調査結果と販売方法の提案
(11:35～12:00) 流通加工研究室 藤井 雄樹

— 休憩 —

発表6 水田及び普通畑土壌の現状と施肥管理の実態
—現在の課題と今後の圃場管理について—
(13:00～13:25) 土壌環境研究室 松本 崇志

発表7 水稲有望系統の育成を加速する遺伝子診断技術の活用事例 (情報提供)
(13:25～13:45) 生物工学研究室 津金 胤昭

発表8 稲作のスマート農業技術の動向について (情報提供)
(13:45～14:05) 水稲・畑地園芸研究所 水稲温暖化対策研究室 鶴岡 康夫

発表9 水稲品種「コシヒカリ」の有機栽培におけるノビエの防除方法
(14:05～14:30) 水稲・畑地園芸研究所 水稲温暖化対策研究室 鈴木 聡史

発表10 化学合成農薬に頼らない、もみ枯細菌病防除のポイント
(14:40～15:05) 水稲・畑地園芸研究所 水田利用研究室 西川 康之

発表11 千葉県におけるミナミアオカメムシの発生生態と分布拡大
(15:05～15:30) 暖地園芸研究所 生産環境研究室 清水 健

発表12 イネばか苗病とスクミリンゴガイの防除対策について (情報提供)
(15:30～15:45) 担い手支援課 専門普及指導室 市原 重信
大谷 徹



【会場のご案内】ご来場は、電車・バスをご利用下さい。

JR鎌取駅下車、南口①番乗り場から千葉中央バス又は小湊バス「ちはら台駅」、
「ちはら台東」行きに乗車、「農業センター入口」停留所下車、徒歩5分。

【お問い合わせ先】

千葉県農林総合研究センター 水田利用研究室
電話番号 0478-56-0002

